

公開講座(東京)

金融教育の可能性を探る —新しいテキストと授業支援DVD—

2011年
開催日 **10月1日(土)**

参加申込締め切り **9月20日(火)**

主催：東京学芸大学

みずほフィナンシャルグループ

後援：東京都教育委員会、国分寺市教育委員会、
小金井市教育委員会、小平市教育委員会

対象：学校教員、金融教育に関心のある方

2011年10月1日(土) 13時30分から16時25分
(12時30分開場)

場所：みずほ総合研究所セミナールーム
(千代田区内幸町1-2-1)

参加申込み：参加無料 (ただし先着順)

裏面の申込用紙、または以下のHPアドレスから、事前にお申し込みください。

<http://www.mizuho-fg.co.jp/u-gakugei/kokaikozu.html>

金融教育プロジェクトによる共同研究も6年目となり、これまでにテキストや教材の開発、授業研究などの成果を積み上げてきました。

本プロジェクトにおきましては、本年3月に新しいテキスト「考えてみよう これからのくらしとお金」を発行し、加えてwebテキスト、指導ガイド、参考資料、合成音声による読み上げ機能などを収録した、授業支援DVDも開発いたしました。このDVDは、多様な子どもや学習者の学びの機会を広げることを目指しています。新しいテキストとDVDは、内容と機能の両面で、金融教育の新たな可能性を広げるものだと思います。

今回の公開講座では、前半で新しいテキストとDVDの紹介、後半では分科会で授業実践報告と今後の可能性について示し、参加者の皆さんと共にこれからの金融教育について考えていきたいと思ひます。加えて、新しく開発した授業支援DVDについて、実際に体験する時間を設けたいと思ひます。

公開講座の主な内容

開講挨拶 13:30～13:35

大竹 美登利 (東京学芸大学教授)

講演 13:35～14:15

「新テキストと授業支援DVDについて」

大澤 克美 (東京学芸大学教授)

伊藤 友彦 (東京学芸大学教授)

ワークショップ 14:15～14:50

授業支援DVD体験

電子黒板によるデモンストレーション

金田 知之 (東京学芸大学附属竹早小学校教諭)

分科会「授業実践報告と今後の可能性について」 15:00～16:20

第一会場

・分科会1：社会科

上園 悦史 (東京学芸大学附属竹早中学校教諭)

・分科会2：家庭科

佐藤 麻子 (東京学芸大学附属小金井中学校教諭)

第二会場

・分科会1：道徳

和井内 良樹 (東京学芸大学附属小金井小学校教諭)

永田 繁雄 (東京学芸大学教授)

・分科会2：特別支援教育

小金井 俊夫 (東京学芸大学附属特別支援学校高等部主事)

(分科会場の移動は可能です)

閉講挨拶 16:20～16:25

佐古 智明 (みずほフィナンシャルグループCSR推進室長)